

市長日記 老朽化した佐世保市のダム



本市には旧佐世保市内に水道水を供給するダムが6カ所あり、その多くは旧日本海軍が建築し、戦後に佐世保市に移管されたものです。

ダムの通常の耐用年数は、アースダム40年、コンクリートダム80年、取水設備40年と定められていますが、山の田ダム(アースダム)は築後110年、転石ダム(コンクリートダム)も90年が経過しているなど、耐用年数をはるかに経過している状況です。また、コンクリートダムである菰田ダムと相当ダムも、それぞれ2年後、6年後には耐用年数に達します。加えて、戦後間もなく建築された川谷ダムは、建築資材・設備機材の品質が良質のものとは言い難く、早急なメンテナンスが必要とされています。

この5つのダムには、

- ①ダムそのものが老朽化していること
 - ②送水管やバルブなど機械的装備が錆びや腐食が激しいこと
 - ③土砂が堆積していること
- などの課題があり、早急に、ダム堤の補強や腐食送水管・バルブの取り替え、土砂^{しんせつ}浚渫などの対策を取らなければなりません。

これらの対策工事を進めるためには、ダムを長期間空にしなければなりません。現在の佐世保市の水事情では、ダムを長期間空けて工事をするだけの余裕はありません。

今、石木ダムは裁判係争中であり、建設反対の方は「水道局の水需要予測が過大であり、実際の使用量は少ないから佐世保市の水は足りている。故に石木ダムは必要ない」と主張されています。

一方、水道局が予測している水需要は、厚生労働省基準を根拠に「ダムの器の大きさを決めるために、さまざまな条件の重なりの中でのピーク需要を予測しているのであり、実際の平時の使用量との乖離があるのが当然であり、過大という指摘は当たらない」と主張しています。

この裁判については、司法が判断してくれると思いますので、これ以上申し上げませんが、佐世保市にとって今一番の喫緊の課題は、時の経過と共に顕著化してきた老朽化対策であります。

この老朽化対策を早急に実施するためにも、石木ダムの建設による水源不足の解消が必要であることを、市民の皆さまにはご理解いただくようよろしくお願いいたします。

特に平成6年の渇水では、最大43時間連続断水(2日間で5時間しか水が出ない)を実施し、制限期間は264日間という長期に及び、市民の皆様には大変なご苦労があったばかりか、市経済にも大きな影響を及ぼしました。この給水制限を体験されていない方々(平成6年以降に転入された方や誕生された方など)に、石木ダムの必要性をご理解いただきたく重ねてよろしくお願いいたします。

佐世保市長 朝長 則男

佐世保市のダムの建築時期・経過年数など

名称	形式	建築時期	経過年数	貯水量	備考
山の田ダム	アース	明治41年(1908年)	110年	55万1千トン	
転石ダム	コンクリート	昭和3年(1928年)	90年	23万3千トン	
菰田ダム	〃	昭和15年(1940年)	78年	146万2千トン	
相当ダム	〃	昭和19年(1944年)	74年	40万トン	
川谷ダム	〃	昭和30年(1955年)	63年	161万トン	
下の原ダム	〃	昭和43年(1968年)	50年	218万2千トン	平成17年 ^{かさ} 嵩上げ増築

毎週金・土・日曜好評放送中！ キラっ都させぼ

ラジオ版

周波数は
87.3
メガヘルツ



市の担当職員が施策をご紹介します！

佐世保市のさまざまな催しや事業などを、市の担当職員とFMさせぼ(はっぴいFM)のパーソナリティ橋口修平さんが紹介する番組「キラっ都させぼラジオ版」。番組では週替わりでさまざまなテーマを設定し、担当職員がパーソナリティと会話しながら、事業の目的や内容などを楽しく、分かりやすく紹介します。週末のおすすめイベント情報など盛りだくさんの内容で放送していますので、どうぞお聴きください。

放送日 毎週金曜 13時～13時55分

16時～16時55分(再放送)

毎週土・日曜 8時～8時55分(再放送)

放送局 はっぴいFM(FMさせぼ)

※FMさせぼはインターネット経由でパソコンやスマートフォン(アプリ)で聴くことができます。下記のQRコードから無料でダウンロードできますので、どうぞご利用ください。詳しくはお尋ねください。



iPhone



Android



☎秘書課 ☎24-1111 📻FMさせぼ ☎37-0001

徳育通信 75 聞いて「徳」する話 37

徳育推進カレンダーを 活用しましょう

「徳育が市民の皆さんの生活に寄り添ったものになるように」という願いを込め、佐世保徳育推進会議では平成27年度から「徳育推進カレンダー」を作成しており、今年も3月に全戸配布を行いました。今回はおすすめの活用方法をお知らせします。

- ①家族のスケジュール帳として
カレンダーは日ごとに書き込みができるようになっています。家族中での約束や学校行事など、家族それぞれの予定などを書き込んでみましょう
- ②ごみの日に印を付けて忘れずに
自分の地域のごみの日に家族で印を付けてみましょう。家族のコミュニケーションにもなり、忘れずに教え合えます
- ③標語を家族で読んでみましょう
カレンダーには佐世保市PTA連合会と共催した標語コンクールの入賞作品が掲載されています。どれもすばらしい作品ですので、声に出して読んでみましょう
今回ご紹介した活用方法はほんの一例です。皆さんそれぞれのアイデアで家庭や職場などでご活用ください。
☎佐世保徳育推進会議 ☎23-2856
Eメール sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp

人の動き

4月1日 現在
総人口 249,417人(前月比-1,219人)
男性 117,807人(-554人)
女性 131,610人(-665人)
世帯数 105,090世帯(前月比+37世帯)
3月中の動き
転入 2,712人、転出 3,785人
出生 145人、死亡 291人

させぼ市政だより

テレビ NBC 土曜 9:25～9:30
NCC 土曜 17:25～17:30
KTN 土曜 11:45～11:50
NIB 日曜 6:30～6:35
ラジオ FM長崎 火曜 9:05～9:10
FMさせぼ 金曜 13:00～13:55、16:00～16:55(再放送)
土・日曜 8:00～8:55(再放送)
新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜

